

並木病院における新型コロナウイルス感染症の発生について(第1報)

令和4年8月17日、病棟職員が新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明し自宅療養となりました。また、当該病棟に所属する他の職員、入院患者様のPCRを8月19日に実施しましたところ、2名の入院患者様の感染が判明しました。

現在、感染した患者様は感染防御フィルター付き陰圧テント内で隔離療養中で、すでに抗ウイルス薬のラゲブリオ投与を開始しております。

院内感染制御チーム(ICT)の指導下で今後の感染拡大防止に全力で努めて参ります。

患者様、御家族の皆様には、大変な御迷惑と御心配、御不便をお掛け致しておりますが、何卒御理解のほどお願い申し上げます。

令和4年8月20日

並木病院長 赤津拓彦